



車内の金城学院大学

90限目

「建築計画学」

オープンキャンパス開催
10/22(土)

「お寺が福祉施設に生まれ変わった？」

〔建物の再利用計画〕

現在、全国各地で空き家や空きビルを福祉施設に再利用する動きが見られます。元々あった建物を再利用することで、しぜんと地域に溶け込むため、店舗や料亭、診療所や信用金庫まで、様々な建物が福祉の拠点として活用されています。それらは、建物はそのままで室内を改修するものが多く、最近では石川県のあるお寺の再利用が注目されています。そのお寺は廃寺になる際、町内会の要望もあり、高齢者と障がい者のための福祉施設に活用されることになりました。お寺の構造や敷地を活かし、駄菓子屋やカフェ、温泉施設なども併設することで、老若男女で賑わう地域の憩いの場になったのです。人口減少社会における建築とは、新しい建物を建てるだけでなく、今ある建物をどう活かしていくか、という視点も大切なことです。

建築の今を学び、豊かな社会づくりにつなげる。それが生活環境学部 環境デザイン学科。



強く、優しく。
金城学院大学